

障がい学生支援センターだより

誰もがいきいきと学べる大学

YUハートサポーター 大募集

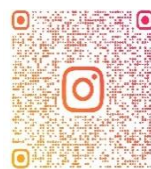
障がい学生支援センターでは、年に1〜3回、視覚・聴覚・運動それぞれの障がい種ごとに「障がい学生支援技術養成講座」を開講し、それを受講して支援技術を身につけた本学学生がYUハートサポーター（障がい学生支援スタッフ:AA, 略してハトサポ）として支援を行っています。ハトサポの養成は平成27年度からスタートし、現在は57名が登録しています。

今年度は、障がいの有無にかかわらず安全かつ円滑に学生生活を送れるよう、アクセシビリティ情報の収集の一環としてバリア調査、安定した支援を提供するための自己研鑽としてパソコンノートテイク講習会に取り組んでいます。



活動の様子を随時更新中♡

Instagram



YU_SHOUGAISHIEN

X



ハトサポとして活動するには

YUハートサポーター登録申し込みフォームに必要事項を記入し送信

障がい学生支援技術養成講座を受講

活動開始！

教職員のみなさまにお願いです。

ハトサポの支援活動は、授業の合間を縫ってとなりますので、支援活動充実するためにはまだまだ人数が必要です。

2月に視覚障がい、聴覚障がい、それぞれの支援技術養成講座を開催します！学生さんへの周知をお願いします。

ご興味のある教職員のみなさまも大歓迎です！ぜひご参加ください。

◆ 障がい学生支援技術養成講座（聴覚）

日時：令和7年2月19日(水) 13:30-16:30

2月20日(木) 10:00-15:30

場所：基盤3号館1階 311教室

内容：聴覚障がいや支援に関する理解

パソコンノートテイクの講義・実技

聴覚

参加申し込み
はこちら



◆ 障がい学生支援技術養成講座（視覚）

日時：令和7年2月28日(金) 13:00-15:30

方法：Zoomを用いたオンライン形式

内容：疑似体験を通した視覚障がいや支援に関する理解

支援技術・支援機器について

視覚

参加申し込み
はこちら



活動紹介

バリア調査

目標は

小白川キャンパス以外のマップの作成！
教室や建物内の状況も調査し情報発信！

バリア状況について情報発信することで、車いす利用学生や一般の車いす利用者がキャンパス内の目的地に行くために、サポートが必要かどうかを自身で判断することができるようになります。

★まずは、先輩ハトサポが調査しセンターで作成した「山形大学バリアフリーアクセスマップ（令和2年完成）」の改定のため調査中。

- ・道路の凸凹、傾斜
- ・建物への入りやすさ（傾斜、段差、スロープ、ドアの種類）
- ・AEDの設置場所
- ・エレベーター、多目的トイレの場所及び使いやすさなどなど

調査で気が付いたことをまとめて改定に反映していきます

パソコンノートテイク講習会

今年度、パソコンノートテイクの支援の要請はありません。しかし、せっかく養成講座で得た知識、高まった意欲を無駄にしたいくない！支援経験者は、数名の3、4年生…。後輩たちに支援のスキルと同時に、支援する際の緊張感、難しさ、そしてやりがいを伝えて欲しいと思い、パソコンノートテイク講習会を始めました。

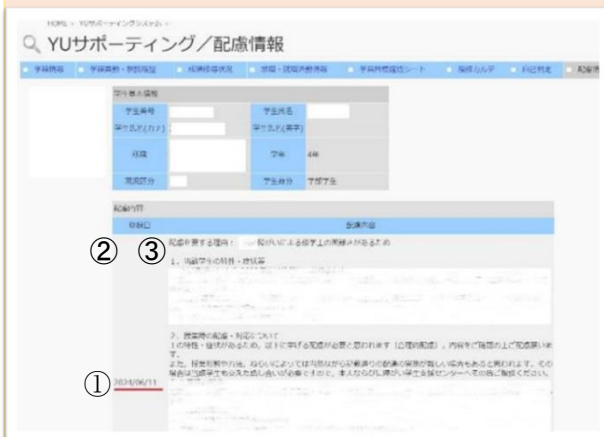
音声を聞こえたまま入力するのが意外と難しい*

*情報の取捨選択をするのは支援利用者であるため、パソコンノートテイクでは支援者は内容を要約しない。

Campus Square での配慮依頼文書の運用が開始されました！

◆ ご覧いただくにあたっての注意点

- ① 文書が複数発行されている場合、発行日の古い順で表示されます。新規の文書をご覧になる場合は下にスクロールをお忘れなく。
- ② 文頭に配慮依頼の対象となる年度・学期を記載しています。
- ③ フォントの編集（文字の色や下線等）ができないため、対象となる年度・学期に続けて、加筆・修正した内容の記載方法を記しております。
例：令和6年度 後期（変更あり *加筆部を「」で示してあります



障がい学生支援センター TEL: 023-628-4922 FAX: 023-628-4485

E-mail: yu-shougai-shien@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

ホームページ URL: <http://www.yamagata-u.ac.jp/jp/scsd/>

支援センター
HPのURLは、
右のコードから
読み取れます

